SEMINAR HOUSE NEWS NO.203

セミナーハウス・ニュース No.203 ／ 2025年7月15日発行

出会いの丘へようこそ
大学セミナーハウス
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE

おかげさまで６０周年

「開館６０周年記念キャンペーン」実施中！

法人ニュース
理事会・評議員会報告

宿泊事業報告
大学ゼミ関連利用実績
宿泊プランをご用意しました

セミナー事業報告
「出会いの丘学長懇談会2025」開催決定
2025年度主催セミナー一覧
書道教室

留学生支援事業報告
留学生会館
留学生論文コンクール

「出会いの丘学長懇談会」の日程・講師が決定しました

TOPICS

開館60周年記念キャンペーン実施中!

『ユニットハウス復元プロジェクト』始動

扉の下部分

外壁

現在の状態から、開館当時（写真は1967年３月）の状態へ

◆ユニットハウスの復元、理念をもトレースするのが「復元」

今回のプロジェクトの目標は、
１棟だけでもユニットハウスの開館当時（1965年）の状態を再現することです。

建設当時の外観・意匠だけでなく理念をもトレースするのが「復元」であり、復元されたユニットハウスは以下のような役割を果たすことになると考えています。

- セミナーハウスの革新的な始まりと建築の歴史を具体的に想起させる
- セミナーハウスの原風景を未来への学びの礎とする
- 復元後は宿泊施設としてではなく、小グループの交流スペースとして活用する

ユニットハウス復元プロジェクト（60周年記念募金）へのご協力のお願い

大学セミナーハウス開館時には、自然の中で共に生活し、共に学ぶ学生たちの緊密なコミュニティを育むことを目的に、100戸のユニットハウスが建設されました。

しかし現在では経年劣化が進み、十数戸を残すのみとなり、このままではいずれすべての棟が失われてしまう恐れがあります。そこで開館60周年を機に、1棟だけでも復元・保存したいとの思いから、クラウドファンディング・プロジェクトを立ち上げました。復元後は宿泊施設としてではなく、小グループの交流スペースとして活用し、皆さまからお寄せいただいた浄財は建物の修復費用に充てさせていただきます。開設当初の理念を感じ取っていただけるこの場を守るため、温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

詳細▶

募金のご案内

ご寄付お申込みの詳細については、右の「QRコード」あるいは下記「URL」から当法人募金サイトに移行していただき「募金要領」をご覧ください。　https://congrant.com/project/cgiush/16573

お問合せ先

大学セミナーハウス　総務部 募金担当　TEL:042-676-3081　MAIL：soumu-g@seminarhouse.or.jp

キーホルダー発売開始

大学セミナーハウスのキーホルダーを作りました。フロントにて１個３００円で販売中です。

本館、ななは丸、および６０周年記念のパーツが付いています。ななは丸も色々なポーズをしています。

本館は、正面や斜め、北側にある「目」等の写真を使用しています。桜やさつき等の季節の花と一緒の本館も季節ごとに作っていこうと思っています。

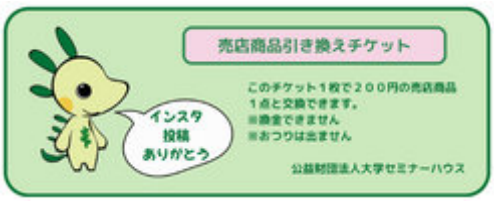
ぜひ買いに来てください。お待ちしております。

インスタ投稿で商品券進呈

大学セミナーハウスの建物を撮影し、インスタグラムに投稿いただいた方に売店商品と交換いただける**200円分の商品券**をプレゼントしています。

・大学セミナーハウスの建物が映っていること
・＃大学セミナーハウス60　がキャプションに記載されていること
・リール動画として投稿いただくこと

この活動が大学セミナーハウスを知っていただくきっかけになることを期待しております。



千人会通信

会費をありがとうございました

（敬称略）2025年1月～2025年6月

1月 大澤恵美子、柳父圀近、出光直樹、池井優、新保清子
3月 高松正昭、柴田泰比古、飯野訓征
4月 松澤通生、水谷眞智子、伊藤意智郎、勝見允行、犬塚博
5月 西澤宗英
6月 安宅光雄、小倉允夫

終身会員 秋山仁、狩野紀昭、長谷川瑞穂、本田誠、渡辺禮子
継続寄付 鳥居伸好、板橋勇仁、時田学、金谷憲、加藤かおり、荻上紘一、外村幸雄、今井隆明

～ 会員からのメッセージ ～

○理大　大沢ゼミ　伊藤意智郎
○ささやかですが千人会へ送ります。お世話になりましてから60年が経ちます。今後のご発展を祈念いたします。　犬塚博
○長らくお付き合いして参りましたが、定年退職から７年、後期高齢者にもなりました。今回で一区切にしたいと思います　西澤宗英

～ 千人会設立の経緯 ～

1967年7月、大学セミナーハウスの運営を支えるため個人からなる後援組織としての千人会が発足しました。「千人会」という名称の由来は、徳川幕府を守った千人同心が八王子にいたという史実に基づいたものです。

～ 会員特典 ～

1．会員本人を含むご利用の場合は、**各種利用料金を特別価格**（協力会員校料金）とします。（会員証を発行いたしますので、お申し込み時に会員番号をお知らせください）
2．年２回 **セミナーハウスニュース**（本誌）を送付します。
3．メールアドレスをご登録いただいた方には**ななはメール**（メールマガジン）を送信します。

～ 会費について ～

継続寄付会員A	2,000円（月々）
継続寄付会員B	1,500円（月々）
継続寄付会員C	1,000円（月々）

※会費の種別の変更、一時的な休止および退会は可能です。

～ ご入会のお願い ～

当セミナーハウスの経営を支えてきたのは利用者の使用料、協力会員・賛助会員の会費、そして千人会員の寄付金でした。

目まぐるしく変化する国内外情勢の中、大学セミナーハウスも変革が求められています。時代の変化に対応しつつ社会に貢献し続けるためには、大学セミナーハウスの在り方を共に考え、応援してくださる方々が必要です。

大学セミナーハウスの設立および千人会の趣旨にご賛同いただけましたら、是非ともご入会いただきたくお願い申し上げます。

【ご入会をご検討の方、改定会費に変更を希望する会員の方】

以下の「QRコード」あるいは「URL」から「千人会のご案内」サイトに移行していただき、当サイト上の【会員登録・継続寄付】をクリックして入会手続き・変更手続きをお願いいたします。
「千人会のご案内」サイト　URL
https://congrant.com/project/cgiush/4527#

お問合せ先
大学セミナーハウス　総務部　千人会担当
TEL：042-676-3081　FAX：042-678-4734
MAIL：soumu-g@seminarhouse.or.jp

協力会員・賛助会員

（2025年6月30日現在）

協力会員(27校)

1. 青山学院大学
2. 桜美林大学
3. 大阪産業大学※
4. 大妻女子大学
5. 教育テック大学院大学※
6. 慶應義塾大学
7. 工学院大学＊
8. 国際基督教大学
9. 駒澤大学
10. 実践女子大学
11. 上智大学
12. 創価大学
13. 高千穂大学
14. 中央大学
15. 帝京大学
16. 電気通信大学＊
17. 東京外国語大学＊
18. 東京学芸大学＊
19. 東京工科大学
20. 東京都立大学
21. 東京農工大学
22. 日本女子大学
23. 一橋大学
24. 法政大学
25. 明星大学
26. 立教大学
27. 早稲田大学

＊は準協力会員
※は地方協力会員

賛助会員(10社)

1. 相羽建設株式会社
2. 安藤物産株式会社
3. (一社)参加型社会学会
4. 株式会社スリーボンド
5. 大成建設株式会社
6. 多摩信用金庫
7. (一社)ＤＯＣＯＭＯＭＯ Japan
8. ハウスコム株式会社
9. 株式会社ビクセン
10. 株式会社幼体連スポーツクラブ

千人会（個人会員）　149名

法人ニュース

第49回理事会報告(2024年度第3回)

オンライン会議

1．2025年度収支予算(案)について
2．借入元金の返済猶予について
3．会員の入退会について
4．「育児・介護の休業等に関する規定」の制定について
5．「職員就業規則」及び「非常勤職員就業規則」の改正について
6．「職員賃金規定」の改正について

「2025年度収支予算」⇒

2025年3月7日開催

第18回評議員会報告(2025年度第1回)

オンライン会議

1．2024年度事業報告(案)について
2．2024年度決算書(案)について
3．退任に伴う評議員の補充選任について
4．任期満了に伴う理事の選任について
5．退任に伴う監事の補充選任について

「2024年度事業報告」及び「2024年度決算書」

⇒

2025年6月27日開催

第50回理事会報告(2025年度第1回)

オンライン会議

1．2024年度事業報告(案)について
2．2024年度決算書(案)について
3．2025年度第1回評議員会の開催について
4．退任に伴う評議員候補者の選定について
(補充選任2名)
5．施設使用料金等規程の改正について
6．会員入退会状況について

「2024年度事業報告」及び「2024年度決算書」

⇒

2025年6月6日開催

第51回臨時理事会報告(2025年度第2回)

オンライン会議

1．理事長、館長、専務理事及び常務理事の選定について
2．理事長、館長、専務理事及び常務理事の業務執行分担(案)について
3．理事長及び業務執行理事の報酬(案)について

2025年6月27日開催

役員一覧

(2025年7月1日現在)

理事

理事長/館長職務代行
荻上 紘一　元東京都立大学総長、元大妻女子大学学長
[代表理事]　[セミナー業務、留学生支援業務担当]

専務理事　外村 幸雄　元中央大学広報室長
[総務、財務、広報、宿泊事業及び業務全般担当]

常務理事　白井 克彦　元早稲田大学総長
[会員、会費問題、千人会担当]

常務理事　山本 眞一　筑波大学名誉教授、広島大学名誉教授、桜美林大学名誉教授
[将来構想・大学教職員対象セミナー担当]

理事　大橋 隆哉　東京都立大学学長
理事　香川 豊　東京工科大学学長
理事　澤柿 教伸　法政大学副学長
理事　鈴木 将史　創価大学教授・元学長・顧問
理事　冨樫 伸　明星大学学長
理事　畑山 浩昭　桜美林大学学長

監事

監事　冲永 佳史　帝京大学理事長・学長
監事　大場 昌子　元日本女子大学学長

評議員

評議員会議長　鷲山 恭彦　元東京学芸大学学長
評議員　アガスティン・サリ　上智学院理事長
評議員　稲積 宏誠　青山学院大学学長
評議員　上岡 学　武蔵野大学副学長
評議員　大井 孝　一般社団法人日米協会理事
評議員　小川 哲生　明星学苑特別顧問、元明星大学学長
評議員　河合 久　中央大学学長
評議員　小畑 秀文　元東京農工大学学長、元国立高等専門学校理事長
評議員　篠田 節子　作家
評議員　下田 直啓　八王子商工会議所副会頭
評議員　蓼沼 宏一　元一橋大学学長
評議員　辻 伸敏　多摩信用金庫常務理事
評議員　日比谷 潤子　元国際基督教大学学長、聖心女子学院常務理事
評議員　布袋 孝一　(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団理事長
評議員　吉岡 知哉　元立教大学総長、日本学生支援機構理事長
評議員　渡邊 啓貴　東京外国語大学名誉教授、帝京大学教授

＊[　]内は大学セミナーハウスにおける業務分担

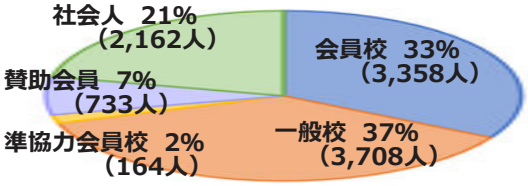
宿泊事業報告

大学ゼミ等関連利用実績

（2025年1月～6月　計96件）

毎年同時期にご利用いただいている大学ゼミ・団体様が多く、リピート率が高い傾向にあります。大学関係者のお話しとして、学生の個人志向が強くなり、宿泊研修を募っても人数が集まりにくくなっているそうです。しかしながら、毎年ご利用、ご参加いただいているゼミの学生さんにお聞きすると、とても交友が深まり良かったですとの声が多く聞かれます。是非、大学セミナーハウスをご利用いただき、学友との親交を深めていただきたいと思います。

宿泊利用実績



（2025年1月～6月　宿泊者合計　10,125泊）

日付	ご利用団体名
2025/1/17	東洋大学田中ゼミ
2025/1/26	東洋大学志摩ゼミ
2025/1/27	大妻女子大学児童学科
2025/1/29	中央大学佐久間ゼミ
2025/1/31	法政大学廣川ゼミ
2025/2/1	創価大学安田ゼミ
2025/2/1	東洋大学太矢ゼミ
2025/2/2	東京外国語大学田島ゼミ
2025/2/3	大妻女子大学田中ゼミ
2025/2/3	東京外国語大学小野寺ゼミ
2025/2/5	多摩大学浜田ゼミ
2025/2/6	慶應義塾大学中澤・大越研究室
2025/2/6	桜美林大学桜李祭実行委員会
2025/2/6	東京薬科大学
2025/2/7	専修大学山縣ゼミナール
2025/2/8	東京工科大学
2025/2/9	東洋大学女子ラクロス部
2025/2/10	東洋大学経営学部野中ゼミ
2025/2/16	日本大学福島ゼミナール
2025/2/18	東京都立大学植生地理学研究室
2025/2/19	日本文化大学合気道サークル
2025/2/22	早稲田大学秋山ゼミ
2025/2/22	都築彩香(京都芸術大学)
2025/2/24	東京都立大学NikiolayBritun
2025/2/27	中央大学混声合唱こだま会
2025/3/1	東京都立大学B類テニス部
2025/3/3	ドイツ現代文学ゼミナール
2025/3/4	中央大学商学部竹田信夫ゼミ
2025/3/4	東京科学大学土木・環境工学系測量学実習
2025/3/5	東京工科大学CANDITOCLAUDIA
2025/3/5	東京工科大学SHALAFLORES JASMINE
2025/3/8	日本工学院八王子専門学校バスケットボール部

日付	ご利用団体名
2025/3/9	武庫川女子大学
2025/3/9	法政大学ラクロス部
2025/3/10	白鴎大学ゼミナール
2025/3/10	明治大学川嶋ゼミナール
2025/3/11	ICUグリークラブ
2025/3/17	青山学院大学ハンドベル・クワイア
2025/3/17	東京都立大学ボランティアセンター
2025/3/19	一橋大学太田ゼミ参加（槌尾様）
2025/3/20	一橋大学太田ゼミ
2025/3/21	早稲田大学市川ゼミ
2025/3/23	日本大学時田ゼミナール
2025/3/24	日本体育大学荏原高等学校
2025/3/25	駒澤大学志村・近藤研究室
2025/3/25	高千穂大学成田ゼミ
2025/3/26	福山大学学友会サッカー部
2025/3/27	アイセック慶應義塾大学委員会
2025/3/28	帝京大学学生支援室
2025/3/28	奈良女子大学加藤研究室
2025/4/3	桜美林大学牧田ゼミ
2025/4/5	東京都立大学MUKESHKUMAR
2025/4/5	明治大学商学部菊池一夫ゼミ
2025/4/6	中央大学心理学研究室
2025/4/6	中央大学心理学専攻
2025/4/7	中央大学三浦ゼミ
2025/4/9	多摩美術大学プロダクトデザイン専攻
2025/4/11	武蔵野大学教育学部教育学科
2025/4/12	早稲田大学河村研究室
2025/4/13	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科
2025/4/19	慶應義塾大学山田研究室
2025/4/19	中央大学教育学研究室
2025/4/19	東京外国語大学中央アジア専攻
2025/4/25	中央大学SF研究会

日付	ご利用団体名
2025/4/26	駒澤大学経済学部姉歯ゼミナール
2025/4/26	東京外国語大学ドイツ語専攻
2025/5/1	中央大学社会科学ゼミナール
2025/5/2	立教大学奥野克巳研究室
2025/5/3	東海大学付属静岡翔洋高等学校女子硬式野球部
2025/5/5	帝京大学医学部
2025/5/10	愛知淑徳大学大塚ゼミナール
2025/5/16	帝京大学教職研究科
2025/5/16	電気通信大学上野研究室
2025/5/16	東海大学岩崎研究室
2025/5/17	東京女子大学
2025/5/23	東京都立大学BOUHEDDABilel
2025/5/23	文教大学文学部外国語学科
2025/5/24	早稲田大学創造理工学部建築学科
2025/5/25	工学院大学
2025/5/31	東洋大学福祉デザイン学部子ども支援学科高橋健介ゼミ
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 MARISANAKAGAWA
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 NITSARAYEAMUTHAI
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 SATHITAPHANROD
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 YANEEPOSUK
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 KANTHITAARKHANAI
2025/6/1	東京工科大学メディア学科 WARAPORN SANGJAM
2025/6/6	環境心理合同ゼミ
2025/6/6	明治大学法学部神田ゼミ
2025/6/13	学習院大学
2025/6/13	東京都立大学テコンドー部
2025/6/13	東洋大学福祉社会デザイン学部
2025/6/20	関西学院大学合同サマースクール
2025/6/21	早稲田大学オムニバス
2025/6/21	模擬国連早稲田研究会
2025/6/27	東洋大学福祉社会デザイン学部
2025/6/27	日本女子大学附属高等学校

宿泊プランをご用意しました

平日限定のお得なプランをご用意しました。土曜日および休前日を除く、１０月～２月までご利用いただけるお得なプランです。

■２泊からの長期滞在プラン

長期館を１０名以上２泊から利用可能、宿泊料金２割引きでお得です。

詳細▶

■平日・社会人宿泊プラン

４名以上で利用可能
宿泊料２割引き、
セミナー室６割引き、
液晶・ワイヤレスマイク無料で
お得です。

詳細▶

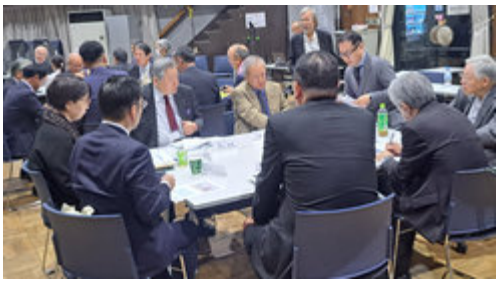
セミナー事業報告

『出会いの丘学長懇談会２０２５』開催決定

昨年第一回を実施し、多くの方の参加をいただき大変な好評をいただきました。経営問題、政策課題、教学運営などの広範な分野の中から、今回も学生募集に焦点を当て、大学経営の現状と課題について深く議論いたします。基調講演と参加者間の意見交換を通じて、各大学の発展に寄与する実りある議論の場となることを目指しております。

詳細▶

1．日時　2025年11月28日(金)13:20開会、 11月29日(土)16:00閉会　（1泊2日宿泊を含む）
2．場所　八王子市下柚木の大学セミナーハウス内（東京都八王子市下柚木1987-1）
3．議論のテーマ　大学経営の現状と課題～本音で語り本気で動く
4．講演
　11月28日(金) 講演Ⅰ：北里大学 学長 砂塚敏明先生
　　講演Ⅱ：仙台白百合女子大学 学長 加藤美紀先生
　11月29日(土) 講演Ⅲ：追手門学院大学 学長 真銅正宏先生
　　パネルディスカッション：
　　パネリスト 共愛学園前橋国際大学 学長 大森昭生先生
　　関西国際大学 学長 濱名篤先生
　　追手門学院大学 学長 真銅正宏先生
　　モデレーター 山本眞一先生
5．対象　大学の学長およびこれに相当する方
6．参加費　会員校15,000円、一般校25,000円、一般校リピーター20,000円
　※一般校：当法人会員以外の大学、リピーター：2024年開催の懇談会に参加した大学
　（参加費には、宿泊費、懇親会費、食費を含む。交通費はご負担ください。）


2024年度のトークセッションの様子

やまゆり書道教室

〇大人コース
対象：１８歳以上、年齢の上限なし
内容：月２回、毛筆（かな書道を中心に基礎から、希望者は作品つくり、競書誌指導）
定員：１５名（2025年6月現在9名）
月謝：一般コース 4,500円/月
　　上級コース 5,000円/月

〇小中学生コース
対象：小学生・中学生
内容：月２回、毛筆、硬筆の学習、競書誌による級・段の認定あり
定員：１０名
　　（2025年6月現在4名）
月謝：3,000円/月

〇書道教室ご案内ページ
無料体験（１回）あります。 お気軽にお問合せください。

詳細▶

〇受講生の皆さんの作品を本館ラウンジで展示しています。

山﨑先生の作品

2025年度主催セミナー予定

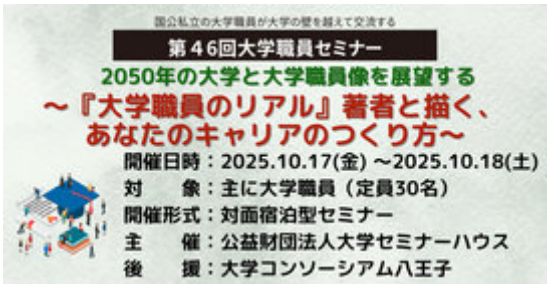
セミナー名／テーマ	開催日	開催方式	対象	定員	募集状況
第15回大学教員研修セミナー 「アクティブ・ラーニングと生成AI，変貌する大学像」～生成AIを活用したアクティブ・ラーニング型授業の実践と変化する大学のあり方を探る～	7月10日(木)～ 8月5日(火) 8月18日(月)～19日(火)	オンデマンド講義視聴 オンライン型セミナー 対面宿泊型セミナー （１泊２日）	大学教員 非常勤講師	30人	募集済
憲法を学問するⅨ 「司法の消極性と積極性」～違憲審査のLegitimacy～	11月22日(土)～23日(日)	対面宿泊型セミナー （１泊２日）	大学生および社会人	50人	準備中
現代中国理解Ⅶ (調整中)	2026年 1月10日(土)～11日(日)	対面宿泊型セミナー （１泊２日）	大学生および社会人	35人	準備中

第１３回ＥＵセミナー

開催方式：対面宿泊型セミナー（２泊３日）
対　　象：大学生、高校生、社会人
定　　員：６０人
参 加 費：協力会員校：14,000円（高校生を含む）、
　　一般校：16,000円、社会人：23,000円
　　※参加費には、宿泊費・食事費、消費税を含みます。
特別講演：駐日欧州連合（EU)公使・副代表　トーマス・ニョッキ氏

詳細▶

第４６回大学職員セミナー



開催方式：対面宿泊型セミナー（１泊２日）
対　　象：主に大学職員
定　　員：３０人
参 加 費：協力会員校：22,000円、一般校：33,000円、
　　行政管理学会会員：22,000円
　　※参加費には、宿泊費・食事費、消費税を含みます。
基調講演：「今後の大学と、そこで必要な視点や力を考える」
　　講師　倉部史記氏

詳細▶

古田武彦記念　古代史セミナー2025

定　　員：会場　５０人、オンライン　１００人
開催方式・対象・参加費：
（本セミナーは、同時双方向型ハイブリッドセミナーです）
①会場参加
　社会人 17,000円、学生(会員校) 8,000円、学生(一般校) 10,000円
　※会場参加の参加費には宿泊費・食事費・資料費、消費税を含みます
②Zoomを用いたオンライン参加
　社会人 7,000円、学生(会員校) 2,000円、学生(一般校) 3,000円
　※オンライン参加の参加費には資料費、消費税を含みます
　※情報交換会にはご参加いただけません

詳細▶

留学生支援事業報告

留学生会館

　留学生に宿舎「留学生会館」を提供。2025年6月現在22名の留学生の方が滞在しています。
昨年に引き続き、留学生の方に日本文化を知っていただくための企画を行ってまいりました。留学生の皆さんからも色々なメッセージや絵をいただいています。

「今年もそういう時期ですか。時間が過ぎるのは早いですね。相変わらずきれいです。」
「とても綺麗です。素敵な飾りつけを初めて見ました。帰ってくるととても幸せな気持ちになります。」
これらの経験が、皆さんの今後に有意義なものとして生かされていくことを期待しております。

留学生論文コンクール

　日本の大学に在籍している留学生の皆さんにぜひご応募いただきたいと思っています。本件は、皆様からのご寄付を使用して運営しております。ご支援ありがとうございます。

理事長室から

大学セミナーハウス　理事長　荻上 紘一

★大学セミナーハウスは東京都の西部、八王子市下柚木の小高い丘の上にあり、「出会いの丘」と呼ばれています。この愛称は何時誰が命名したのかはっきりしませんが、20年前には使われていました。私が館長に就任して間もない2005年に「セミナーハウスニュース第167号」に書いた小文「「出会いの丘」の不易流行」を御笑覧下さい。

小文「「出会いの丘」の不易流行」はこちらからご覧いただけます▶

★大学セミナーハウスは、大学のオリエンテーションやゼミ合宿、会社の研修等様々な御利用がありますが、大学セミナーハウスが主催し参加者を公募する各種セミナーも開館当初から開催されてきた重要な事業です。大学セミナーハウスが主催するセミナーにおいては様々な「出会い」があり、セミナー終了後も継続し発展しているものも少なくないようです。「○○セミナーに参加した人達がその後も連絡を取り合って交流を続けている」「□□セミナーに参加したAさんとBさんが結婚した」などという話が聞こえてくるのは嬉しいものです。

★つい先日、これぞ「出会いの丘」という事例があったことが分かり、感嘆の声をあげました。「日の出仙人」と自称し、哲学者、教育者、歌手など複数の顔と無限とも思える人脈を持つ多才な松尾欣治氏が、NHKのチーフディレクター堂満一成氏を伴って来館されました。堂満氏は東京大学大学院農学系研究科博士課程の学生だった当時、大学セミナーハウス主催の国際学生セミナーに参加した時の出会いが縁でNHKに入局されたそうです。その間の経緯を感動的なエッセー「セレンディピティの軌跡――大学セミナーハウスから広がった多言語と多文化の30年」（次の欄に掲載）にまとめて寄稿して下さいました。国際学生セミナーに参加しなければ農学の研究者になっていた可能性が高かったと思われる堂満氏が、まったく別な方面に転身して八面六臂の活躍をされるきっかけとなった「出会いの丘」！　この上なく感動的です。素晴らしい人生のドラマの持ち主を紹介して下さった「日の出仙人」に感謝です。

★大学セミナーハウスは1965年の開館ですから、今年で還暦を迎えました。これからも「出会いの丘」を舞台として素晴らしいドラマが生まれ続けることを願っています。

ご利用者からの声（寄稿作品）ご紹介

寄稿いただいたエッセイを抜粋して掲載させていただきました。
全文はこちらから参照いただけます。

「セレンディピティの軌跡――大学セミナーハウスから広がった多言語と多文化の30年」より一部抜粋

堂満一成（NHK国際放送局チーフディレクター）

４．セレンディピティの場としての大学セミナーハウス

30年以上を経て振り返ると、あの2泊3日のセミナーが私の人生に与えた影響の大きさに改めて驚かされます。たまたま見かけた一枚のポスターとの偶然の出会いが、私の人生を大きく動かしました。職業選択、生涯の友人関係、そして現在、情報経営イノベーション専門職大学の客員教授となって「国際メディア論」を教える活動にまで、すべてにつながっているのです。

大学セミナーハウスは、まさに「セレンディピティの場」でした。セレンディピティとは、偶然の出会いから価値ある発見を生み出す能力のことですが、このセミナーハウスという空間が持つ特別な力がそれを可能にしたのだと思います。ル・コルビュジエの弟子が設計した象徴的な本館、多様な背景を持つ参加者たち、質の高い講師陣、そして何より「国境は越えられるか」という普遍的なテーマ。これらすべてが相まって、単なる学術的な議論を超えた人生を変える出会いの場となったのです。

これからも私は、ヒンディー語教科書の完成、インド関連書籍の執筆、歴史小説の創作など、さまざまな夢の実現に向けて歩み続けます。そして、大学セミナーハウスでの出会いは一過性のものではなく、30年以上にわたって私の中で育ち続けています。

活動支援募金へのご協力のお願い

大学セミナーハウスの設立趣旨にご賛同いただき、持続的かつ安定的な事業活動の推進についてご支援いただきたく一般寄付金として募集させていただきます。皆様が快適に利用できるように今後も努めてまいりますのでご協力を宜しくお願いいたします。

募金のご案内

ご寄付お申込みの詳細については、右の「QRコード」あるいは下記「URL」から当法人募金サイトに移行していただき「募金要領」をご覧ください。　https://congrant.com/project/cgiush/4505

ご寄付をいただいた方　（敬称略）2025年1月～6月

浅岡寛彰、(株)内田洋行、(株)ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾅﾚｯｼﾞ、東京ｹｰﾀﾘﾝｸﾞ(株)、(株)ﾈｯﾄﾗｰﾆﾝｸﾞ、(株)ﾋﾞｰｱﾗｲﾌﾞｺｰﾎﾟﾚｰｼｮﾝ、三井実業(株)、(株)幼体連ｽﾎﾟｰﾂｸﾗﾌﾞ

詳細▶

お問合せ先　大学セミナーハウス総務部 募金担当　TEL:042-676-3081　MAIL：soumu-g@seminarhouse.or.jp

広報室便り

大学セミナーハウスは今年で開館60周年を迎えました。1965年の開館以来、大学の垣根を越えたセミナーを開催するとともに、200万人以上の学生と教師が寝食を共にする貴重な学びの場を提供してまいりました。当時主流だったマスプロ教育が形を変えてきたように、当施設も新しい時代に沿った高等教育支援のあり方をこれからも模索してまいります。

セミナーハウスニュース　No.203
2025年7月15日発行
発行部数　1000部

発　　行 ＝ 公益財団法人 大学セミナーハウス
発 行 人 ＝ 荻上　紘一
編集制作 ＝ 大学セミナーハウス 広報室

192-0372
東京都八王子市下柚木1987-1
電話：042-676-8511
FAX：042-676-1220
HP：https://iush.jp/